様式第１号（第５条関係）

令和８年７月 16 日

世羅町長　様

申請者
団 体 住 所　世羅郡世羅町安田 45
団体名　　大見振興協議会
代表者氏名　森　祐志

令和９年度世羅町元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書

つぎのとおり世羅町元気な地域づくり応援事業のプロジェクト認定を受けたいので、世羅町元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第５条第１項の規定により、関係書類を添えて申請します。

１．プロジェクト名称

「大見里山パートナー～大見地区との新しい関わり方～」プロジェクト

２．補助対象事業費

300,000 円

３．目標金額（補助金交付希望額）

300,000 円

４．成立金額（事業の実施に最低限必要な補助金額）

270,000 円

５．添付書類
（１）事業計画及び収支予算書
（２）団体の規約又は定款
（３）事業位置図・事業実施場所写真
（４）団体の構成員名簿
（５）団体の決算書・総会資料
（６）見積書（又は設計書）
~~（７）図面~~

次の点について了解のうえ申請してください。了解された場合は☑してください。
☑この認定申請は、プロジェクトの実施を希望する年度の前年度に行うものです。
　認定申請と同一年度にプロジェクトを実施することはできません。
☑年度はプロジェクト実施年度を記入してください。
☑この認定申請書等は、ふるさと納税の募集等のため、世羅町ホームページに公開します。

様式第２号（第５条・第６条関係）

事業計画及び収支予算書

１．申請団体の概要

①団体名	大見振興協議会	
☑団体の規約又は定款を添付してください。		
②団体の代表者	会長　森　祐志	
③代表者住所、連絡先	〒722－1202　世羅町大字安田 45　番地 TEL：　0847　（　29　）0001	
事務局連絡先（送付先） ＊連絡先等が異なる場合には記載してください	〒722－1202　世羅町大字安田 45　番地 氏名　梶川　和昭　TEL：　0847　（　29　）0001	
☑代表者及び事務局の住所・連絡先は公開しません。黒塗りとします。		
④設立（発足）年月	平成　20　年　4　月　1　日	
⑤構成員	会員数　600　名	うち町民　600　名
	スタッフ　10　名	
☑構成員名簿を添付してください。（構成員名簿は公開しません。） ☑5人以上で構成される団体が補助対象団体となります。 ☑町内に住所を有する者が構成員（会員）に複数名必要です。		
⑥設立目的・趣旨	地区内振興区の連携協調を図り、住民自治活動を推進し、持続可能な地域づくりを目指すとともに、行政および地区内関係機関、団体と連携して住民生活の向上を図るため、教育、文化、産業、経済、厚生、福祉、環境、安全等各般の振興を推進することを目的とする。	
⑦主な活動分野 （特定非営利活動分野から３つ以内でチェックを入れてください）	☑①保健・医療・福祉　☑②社会教育　☑③まちづくり ☑④文化・芸術・スポーツ　☑⑤環境保全　□⑥災害救援 □⑦地域安全　☑⑧人権・平和　☑⑨国際協力 □⑩男女共同参画社会　☑⑪子ども健全育成　□⑫情報化社会 □⑬科学技術　□⑭経済活動　□⑮職業能力開発・雇用機会拡充 □⑯消費者保護　□⑰その他（　　）	
⑧過去１～２ヵ年の主な活動実績、年間事業規模、今後の取組み予定	（一昨年度） 地区内スポーツ交流会、敬老祝賀会、文化祭、夏祭り、花火打ち上げ、自主防災会活動支援、見守りサポート活動、生活支援員訪問活動、常設サロンの開催、各種研修会の開催、友愛弁当配布、健幸ウォーキング他	
	（昨年度） 人口減少を見据えて、持続可能な地域づくりを目指す活動として、新しい集落づくりをどう進めるか等住民と話し合う取り組みを行った。	
	（今後の取組み予定） 例年の活動と新しい取り組みとして当地に関心を持ってもらえる関係人口を増やすイベントを通して、移住定住へとつなげたい。	
☑新型コロナウイルス感染症の影響により、過去２年間の主な活動実績がない場合、過去５年以内の主な活動実績などを記載してください。		

２．事業計画

①プロジェクト名称	「大見里山パートナー～大見地区との新しい関わり方～」プロジェクト	
☑プロジェクト名称はふるさと納税等を募集する際にも使用するため、簡潔で分かりやすい名称としてください。		
②このプロジェクトに取り組む理由	大見地区では人口減少や高齢化が進み、地域活動の担い手不足やコミュニティの維持が課題となっている。一方、近年は移住・定住だけでなく、地域に継続的に関わる「関係人口」の創出が地域活性化の重要な施策として注目されている。現在実施されているイベントは交流人口の創出には一定の効果があるものの、イベント終了後の継続的な関わりまでには至っていない。そこで本事業では、大見地区及び周辺地域が有する農業資源や人とのつながりを活かし、「また来たい」「応援したい」と思ってもらえる仕組みを構築し、関係人口の創出を目指す。	
☑社会的背景や地域の現状を踏まえて、プロジェクトの必要性や目的など記載してください。		
③実施場所及び効果の及ぶエリア	実　施　場　所	世羅町大字　安田 45　　番地・他
	効果の及ぶエリア	広島県内
☑具体的な施設整備やイベントを行う場所の分かる地図・写真を添付してください。 ☑必ずしも町内で実施する必要はありませんが、効果が町内に及ぶことが必要です。		
④実施予定期間及びスケジュール	令和　9　年　4月　1日　～　令和　10年　1月　31日	
	4月～6月	開催準備と参加者の募集
	7月～9月	会場準備と実施
	10月～12月	会計整理と報告書作成
	1月～2月	
☑プロジェクトの実施年度は申請年度の翌年度になります。 ☑概ね四半期毎のスケジュールを記載してください。 ☑2月末までの事業完了・実績報告が必須となります。		
⑤実施内容	募集定員は子どもを含め 30 名とし、参加者の募集は世羅町の HP、観光協会 HP、移住交流促進協議会 HP を使用して県内を中心に告知し、QR コードを使いフォームで申し込みを受け付ける。第一会場をにじいろファーム、第二会場をせらワイナリーとする。第一会場でにじいろファームの指導によりぶどう狩り体験を実施、その後せらワイナリーで醸造長に施設を案内いただく。昼食のあとは第三会場の彩蔵ファームで野菜の収穫体験を実施。その後解散とする。運営に関わるスタッフは地区内から募集して参加者とのコミュニケーションを取れる体制として当地の人間関係のあたたかさをアピールする。	
☑具体的な建物、モニュメント等の施設整備内容やイベント等の開催内容などを記載してください。 ☑プロジェクトの進め方や実施方法（活動地域・対象者）など、確実な実施ができるかも記載してください。 ☑プロジェクトへの地域の住民・企業等の参画の度合いなど、地域を巻き込む取組みを記載してください。 ☑プロジェクトのアピールポイント（活動の独創性・工夫している点・熱意）なども記載してください。		
⑥プロジェクト実施翌年度以降の取組み	このイベントに限らず田舎に関心がある方との関係を築けるようなイベントを企画して関係人口創出に繋げたい。参加者を「**大見里山パートナー**」として登録し、イベント終了後も LINE 配信・季節の便り・限定イベント案内・農園の近況などを届ける。「また来たい」と思える仕組みを構築する。	
☑整備した施設等の活用方法や、イベントや取組みなどの翌年度以降の継続性などを記載してください。 ☑自立的な活動の継続が期待できる取組みかどうかがポイントとなります。		
⑦実施効果	このイベントを通じて大見には豊富な自然環境と農作物にあふれており、そしてワインもある。今後企画している関係人口創出にイベントへ参加してもらえるようにアプローチし当地に活気を取り戻したい。「来て楽しかった」で終わるのではなく「パートナー制度」＊を設け大見地区を応援、共創、継続的な関わりに繋げ、地域活性化に繋げたい。＊「**大見里山パートナー**」イベント終了後もLINE配信・季節の便り・限定イベント案内・農園の近況などを届ける。	

☑地域の課題解決につながる効果を具体的に記載してください。
☑町内の他の地域への波及効果も記載してください。
☑町の魅力を町外に広く発信するなど町外への効果もあれば記載してください。
☑団体等の利益が発生する場合には、地域の利益が上回ることを具体的に記載してください。

３．収支予算

【①支出】

区　分	内　　訳	金　　額
委託料	ぶどう狩り体験 3,500 円×30 人	105,000
委託料	野菜の収穫体験 1,760 円×30 人	52,800
需用費	ワイン代 3,500 円×30 人	105,000
報償費	講師料 3 名分　31,000 円	31,000
使用料	バス代　73,700 円	73,700
需用費	消耗品（バインダー、ペン等）	22,500
合　　計		(a) 390,000

【②収入】

（補助対象経費算出）

区　分	内　　訳	金　　額
参加費等	大人一人 3,000 円×30	(b) 90,000
補助対象経費	(a) －(b)	(c) 300,000

（目標金額）＊目標金額は補助金申請額で、補助金の上限となる額です。

区　分	内　　訳	金　　額
目標金額（補助金申請額）		300,000
自己資金（会費など）		0
その他（寄付、利息など）		0
合　　計		(d) 300,000

（成立金額）＊成立金額はプロジェクトの実施に最低限必要な金額で、下回った場合には補助金は交付しません。

区　分	内　　訳	金　　額
成立金額		270,000
自己資金（会費など）		30,000
その他（寄付、利息など）		
合　　計		(d’) 300,000

☑参加費を徴収するイベントなどは参加費相当額を補助対象経費から除きます。ただし、参加費相当額を確認するため、支出には参加費相当額も含めた金額を記載してください。

☑「区分」の欄には、講師等謝金、旅費、印刷製本費、委託料、備品購入費などを記載してください。

☑「内訳」の欄には、収入及び支出毎の概要（積算根拠など）を記載してください。

☑金額の根拠となる書類（カタログ、見積書等）を添付してください。

☑建物の整備などの場合は、図面を添付してください。

☑目標金額、成立金額は 20 万円以上 1000 万円以下の範囲で、千円単位で記入してください。

☑ (c)と (d)・(d’)は、必ず一致させてください。

☑本様式を元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第 6 条に基づく補助金交付申請の際に使用する場合は、(成立金額)の表への記入は不要です。

４．確認事項（次の事項を確認し、☑してください）

☑①　元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱ならびに元気な地域づくり応援事業補助金申請要項の内容を順守したうえで、本申請を行います。

☑②「元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書」並びに添付書類の記載内容は真実であり、虚偽の内容はありません。

☑③　個人情報について次の事項に同意します。
・申請書、変更申請書、実績報告書および添付した資料に記載されている事項は、当事業の運営に必要な範囲で、審査会委員や世羅町が取得・利用すること、また、ふるさと納税の募集や結果を公表するため、これらの情報が世羅町ホームページ等に公開され、マスコミ等一般に公開されること。
・公開審査会の際に、提出された書類を基に作成した申請内容要約書を一般に配布すること。

☑④　申請内容について、詳細な情報・資料を求められた場合は提供します。

☑⑤　各種法令等を遵守し、申請内容を必ず実施します。申請したプロジェクトが成立したにも関わらず、事業を実施しなかった場合は、成立通知書を受け取った日の属する町の会計年度及び翌会計年度にこの補助金の申請をすることができないことを了承のうえ、申請します。

☑⑤　本事業により整備した施設等の財産は適正に管理します。また、整備後５年間は、補助目的・申請内容に沿って使用します。

上記の点、確認しました。

団体住所　世羅郡世羅町安田 45
団　体　名　大見振興協議会
代表者氏名　森　祐志　㊞

・個人情報の保護に関する法律（平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号）に基づき、申請者の個人情報は本事業を遂行するために必要な範囲に限定して利用します。

【自由記述】プロジェクトに対する意気込みなど、自由にご記入ください。

大見地区には、豊かな自然、美味しい農産物、そして何より温かく迎えてくださる地域の皆さんという大きな魅力があります。しかし、その魅力は一度訪れただけでは十分に伝わらず、イベントが終わると関係が途切れてしまうことも少なくありません。私は地域おこし協力隊として活動する中で、「観光客を増やすこと」ではなく、「大見地区を好きになり、何度も訪れ、地域を応援してくれる人を増やすこと」がこれからの地域づくりには必要だと感じています。本プロジェクトでは、ぶどうの収穫やワインづくりの工程見学、農業体験、生産者や地域住民との交流を通じて、大見地区ならではの物語を体験していただきます。そして、参加者を「大見里山パートナー」として迎え、イベント後も地域とのつながりを育みながら、関係人口の創出につなげたいと考えています。この取り組みを一過性のイベントで終わらせることなく、大見地区の未来を支える新しい地域づくりのモデルとして育て、多くの人が「また帰ってきたい」と思える地域を地域の皆さんと一緒につくっていきたいと考えています。

◎最後にチェックしてください。申請書類・添付書類に漏れはありませんか？

☑	内容（【必須】となっているものは必ず提出が必要）	公開・非公開
☑	【必須】元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書（様式第１号）	公開
☑	【必須】事業計画及び収支予算書（様式第２号）	加工公開
☑	【必須】団体の規約又は定款	公開
☑	【必須】事業位置図・事業実施場所写真	加工公開
☑	【必須】団体の構成員名簿	非公開
☑	【必須】団体の決算書・総会資料	非公開
☑	【必須】見積書（又は設計書）	非公開
☑	図面（施設整備が伴う場合は必須）	公開

＊公開とされているものはホームページで公開します。加工公開とされているものは、一部加工したうえで公開します。

＊著作権等のため、公開としているものも加工することがあります。

＊申請者が希望された場合、非公開としているものも加工のうえ公開する場合があります。

＊書類は可能な限り電子データでも提出してください。

＊書類は公開審査会でコピーを配布する場合があります。